



亀山中学校 学校運営協議会 だより(No.3)

発行:学校運営協議会事務局 令和5年11月

連絡先 亀山中学校 Tel 82-0354

☆第3回学校運営協議会が開催されました

10月27日(金)に亀山市文化会館にて開催いたしました文化祭には、多くの保護者の皆様にご観覧いただきありがとうございました。

各学年の合唱コンクールや午後からの It's a show time などを見せさせていただき生徒の皆さんが楽しい学校生活を送られていることを感じました。

今回の学校運営協議会では、生徒の皆さんとの交流や学校の現状や課題を聞かせていただく機会を設けとても有意義な会議となりましたのでご紹介いたします。

今回の協議事項

- 生徒(生徒会本部)との交流
- 亀山中学校の取り組み等について
- 意見交流
- その他

●生徒(生徒会本部)との交流

生徒会本部役員4名と担当の松尾先生から本年度の生徒会の取り組みについて学習面や日常生活、学校行事に分けて説明していただきました。

生徒会としては、HEIHEI-BOX やあいさつ運動を通して風通しの良い楽しい学校生活の環境の手段としていること、学習面については、タブレットを活用した学習や図書館 Dayなどを設けて学習の充実を図っていること、学校行事については、コロナが5類に移行したことで実施できるようになった文化祭、体育祭を通してクラスの団結、個々の特性を認め合える機会となったことなど説明がありました。また、高梁中学校との姉妹校交流も地域とのかかわりを考える充実した経験ができたようでした。

青パトで巡回してくださっている委員からは、「あいさつ運動」について、朝練している生徒さんから大きな声で「おはようございます」と挨拶してくれることがうれしく励みになっているとお話がありました。

これからも継続していきましょう。

●亀山中学校の取り組み等について

まず、亀山中学校の職員研修について研修委員担当の鈴木先生より「学力向上に向けた取り組み」と「生徒理解に向けた取り組み」の2点についてご教授いただきました。



「学力向上に向けた取り組み」では、タブレットの思考ツールを活用し生徒が仲間と学び合う良さを実感できるよう先生方も研修を重ねています。

「生徒理解の取り組み」については、特に亀中では、外国籍の生徒が多いこともあり多文化共生・人権学習また不登校・別室登校の生徒さんの支援について研修し知識の更新を図られていると報告がありました。

また、生徒指導全般については、赤坂先生の方から①いじめ防止対策について②校則の改定について③生徒指導ガイドラインの改定の3点説明がありました

①いじめ防止対策については、9月より「いじめ防止対策委員会」を設置しいじめの未然防止や早期発見、早期対応に取り組んでいただいています。

②校則改定については、男女によって変わっていた校則が統一されました。

③生徒指導ガイドラインの改定については、子どもたちの伸びゆく力、発達を支える指導に重きを置き教育資源を活用してチームとして取り組んでいくことなど改定された内容について説明いただきました。

委員より、いじめについては早期発見が一番難しいと思う。Google フォームなどいろいろな手段が相談のきっかけに繋がればいいとの意見がありました。

また、学校へは、ハードルが高く外へ出る事が出来ないお子さんたちが一步踏み出せるきっかけとなる居場所の提供について、地域への協力依頼もありました。

地域でスポット的に家庭とは違う環境で過ごせる居場所の提供や職場体験等ができるような事業所等がありましたらご紹介いただければと思います。

次回 第4回学校運営協議会は、2月頃の開催を予定しています
…日々の活動は、学校だよりでお伝えしていきます…

学校支援ボランティア募集



亀山中学校では、地域に開かれた学校づくりの一環として、学校支援ボランティアの方々に協力いただきながら、学校教育の一層の充実させることを目指しております。

地域や保護者のみなさまの豊富な経験や知恵、様々な特技・趣味等、地域の教育力を積極的に活用させていただきたいと考えております。

ご興味のある方は、ご連絡をお待ちしております。

